

2021年度超音波指導医自薦申請について

公益社団法人日本超音波医学会
理事長 椎名 毅
認定超音波専門医制度委員会
委員長 北野 雅之

公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導医自薦の申請をする方は、下記の要領に従って申請してください。

1. 申請希望対象者：「公益社団法人日本超音波医学会超音波指導医の推薦・認定に関する内規」(以下、内規)により、以下の条件をすべて満たしていなければなりません。

- 1) 超音波専門医であること。
- 2) 申請時において、10年以上継続の正会員、シニア会員、名誉会員又は功労会員(期間中にここに掲げる一つの資格からここに掲げる他の資格に種別変更があった場合を含む)のいずれかであること。

今回は、2011年10月1日以前に入会している方が対象です。

- 3) 最近6年間(2015年10月～2021年9月)に、超音波専門医資格更新実施内規に定める研修・業績単位を150単位以上取得していること。ただし、「内規」第3項に定める専門医・検査士の育成実績及び学会活動などに関わる単位をこれに含めることができる。

※新型コロナウイルスの影響により、2020年度実施予定の超音波専門医認定試験及び超音波検査士認定試験を実施できなかったため、専門医・検査士の育成実績単位を取得できなかった状況を鑑み、救済措置として研修・業績単位の有効期間を、従来の5年間(2016年10月～2021年9月)から6年間(2015年10月～2021年9月)に変更します。

2. 申請書類：
- 1) 超音波指導医自薦申請書 (様式1の1、様式1の2)*
 - 2) 超音波指導医自薦申請単位表 (様式2:学会等出席)*
 - 3) 超音波指導医自薦申請単位表 (様式3:発表演題)*
 - 4) 超音波指導医自薦申請単位表 (様式4:論文・著書)*
 - 5) 超音波指導医自薦申請業績 (様式5:単位証明書)*
・研修・業績単位を証明するコピーを貼付のこと。
 - 6) 超音波指導医自薦申請単位表 (様式6:専門医資格研修単位取得状況通知書)*
 - 7) 超音波指導医自薦申請単位表 (様式7:専門医・検査士育成実績及び学会活動実績)*
 - 8) 超音波資格更新申請書受領証 (ハガキ)*
・宛先を明記し、63円切手を貼付のこと。
 - 9) 申請手数料として郵便切手500円分を封筒に入れて提出すること。
・ご注意:上記金額以上の切手を提出頂いた場合でも差額は返却いたしません。

* 上記1)～8)は、本会ウェブサイトよりダウンロードできます。

http://www.jsom.or.jp/capacity/fjsom/shidou_ex.html

* 上記にて、様式6、7の合計単位が150単位以上である場合、様式2～5を提出いただく必要はありません。

様式6・7について

本会ウェブサイトから取得可能です。取得できない場合は、申請書類請求時に同封します。

会員ページ(<https://www.jsom.or.jp/member>)にアクセスし、プリントアウトしてください。

- － 画面に向かって右のメニュー
- － 学会認定資格所持者専用メニュー
- － 研修・業績取得単位の確認・申請
- － 『I-2 指導医認定のための単位の確認・単位リストの印刷』

- ・[登録済み単位の合計欄の単位:様式6に該当
 - ・[育成実績及び学会活動単位の合計欄の単位:様式7に該当
- 提出時に同封すること。**

3. 申請書類提出期間 : 2021年10月1日(金)～2021年10月31日(日)(当日消印有効)
4. 申請手数料 : 500円 既納の申請手数料は、いかなる理由があっても返却いたしません。また、左記の金額以上の切手を提出頂いた場合も差額は返却いたしません。
5. 申請書類提出方法 : 上記「2. 申請書類」を「任意の封筒(角 2 号)で簡易書留」または「レターパックプラス」にて下記の宛先に送付すること。

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23-1 お茶の水センタービル 6F
公益社団法人日本超音波医学会 超音波専門医担当

6. 審査及び認定 : 申請書類受付後、本委員会において審査を行い、指導医として適格と認めた者を理事会に推薦し、理事会の承認のもとに理事長が超音波指導医に認定します。
7. 審査結果の通知 : 2021年12月上旬に申請者全員に通知します。
8. 認定証の交付 : 2021年12月1日付けで認定証を交付します。
9. その他の事項 : 不明点は、本会超音波専門医担当に問い合わせること。
(TEL: 03-6380-3711 FAX: 03-5297-3744 E-mail:soumu@jsum.or.jp)

申請書類記入要領

指導医自己推薦を希望する方は、以下の記入要領に準じて必要書類のすべてに遺漏のないよう記入してください。

- a. 申請に必要な研修・業績単位(150単位)が不足している場合は、同封の「公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医資格更新実施内規」及び「公益社団法人日本超音波医学会超音波指導医の推薦・認定に関する内規」により、研修・業績単位をご確認ください。
- b. 申請書類の作成に際しては、明瞭な楷書で記入してください。本会所定の用紙を使用し、様式2など不足する分については適宜コピーする等でご対応ください。なお、パソコンを用いる場合は、必ず本会ウェブサイトよりダウンロードしてご使用ください。
- c. 専門医資格研修単位取得状況通知書(様式6)及び専門医・検査士育成実績及び学会活動実績(様式7)は、必ずご提出ください。
上記の様式6と様式7の合計単位が150単位以上である場合、様式2から様式5を提出いただく必要はありません。
- d. 単位の重複を避けるため、様式2から様式4には、専門医資格研修単位取得状況通知書(様式6)の内容を記載しないでください。
- e. 超音波指導医自薦申請業績単位証明書(様式5)については、証明となる書類等の原本またはコピーを貼付し、必ず番号を記載し提出してください。
学術集会等の出席証明の場合は、必ず「申請者名」「大会名称」「開催年月日」「出席証明者名(大会長名)」等がわかるように貼付してください。記名部分と出席証明部分を切り放している場合は、セロテープ等でとめて提出してください。領収証部分は必要ありません。
発表の証明書類は様式3に、また論文の証明書類は様式4に必要事項を記入の上、ホチキス等でとめて提出してください。